

〔国際会議開催〕

申請者	国立研究開発法人 情報通信研究機構 量子 ICT 研究室長 佐々木雅英	2045010
国際会議名称	5th International Conference on Quantum Cryptography (QCrypt 2015) Updating Quantum Cryptography and Communications 2015 (UQCC 2015)	
開催期間	2015年9月28日～10月2日	
開催場所	一橋大学一橋講堂（東京都千代田区）	
申請者の役割	会議運営委員会 委員長	

概要：

〈目的〉

QCrypt 2015 の目的は、年に一度の最新の研究成果発表を通じた、量子暗号分野の研究者・学生の国際的な研究コミュニティの醸成である。量子暗号は、将来、暗号解読技術が進歩しても絶対に破られることのない次世代の暗号として期待されている新技術である。また、量子物理学、暗号学の基礎理論から、実装に関わる光通信・情報工学技術まで、広い分野の交流により発展している学際的な分野であり、学術・実用の両面で大きく発展しつつある分野である。

UQCC 2015 の目的は、量子暗号という新技術が今後どのように発展し、人間社会にどのような恩恵をもたらすのかについての展望を明らかにするため、研究者、通信技術者、及びその活用に興味を持つ潜在的ユーザーが一堂に会し、実用化の推進方策、具体的なアプリケーションなどを分野横断的に議論することである。

〈成果〉

QCrypt では、量子暗号に関する世界の主要研究者が集まり、最先端の研究成果発表や、研究者間の交流により、当該分野の学術的発展の加速を促すことができた。さらに UQCC を同時開催することで、量子暗号研究者が、通信技術者や量子暗号の潜在的ユーザーと交流する機会が提供され、量子暗号技術の実用化に向けた議論や、新技術である量子暗号と社会の今後の関わりについての広い視点からの関係者の相互理解が進み、量子暗号の実用的発展に向けても非常に有意義な議論の機会を提供することができた。